

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第2区分

【発行日】令和4年2月2日(2022.2.2)

【公開番号】特開2020-148334(P2020-148334A)

【公開日】令和2年9月17日(2020.9.17)

【年通号数】公開・登録公報2020-038

【出願番号】特願2019-49047(P2019-49047)

【国際特許分類】

F 16 F 15/139(2006.01)

10

F 16 F 15/134(2006.01)

【F I】

F 16 F 15/139 C

F 16 F 15/134 A

【手続補正書】

【提出日】令和4年1月21日(2022.1.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項3

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項3】

前記第1ヒス発生機構は、

前記出力側回転体に固定され、前記中間回転体の側面に摺接する円環プレートと、

前記円環プレートを前記中間回転体の側面に押圧する付勢部材と、

を有する、

請求項1又は2に記載のダンパ装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

30

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

(3) 好ましくは、第1ヒス発生機構は、円環プレートと、付勢部材と、を有している。

円環プレートは、出力側回転体に固定され、中間回転体の側面に摺接する。付勢部材は、

円環プレートを中間回転体の側面に押圧する。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0051

40

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0051】

環状部40は、内周部が出力側回転体21のハブ35の外周に挿入されている。すなわち、環状部40の内周面と、ハブ35の外周面と、が接触し、これにより中間回転体23は出力側回転体21に対して径方向に位置決めされている。環状部40は、出力側回転体21のフランジ36のフライホイール4側に、フランジ36と軸方向に並べて配置されている。

【手続補正4】

【補正対象書類名】図面

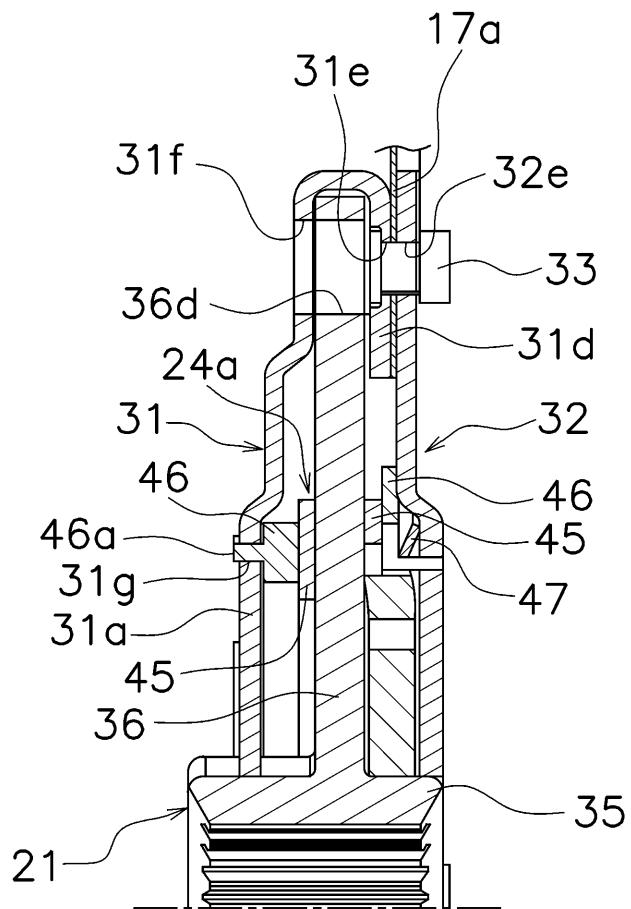
50

【補正対象項目名】図 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 4】



10

20

30

40

50